放射性ヨウ素は年齢が低いほどリスクがあります！

～年齢による服用効果について～

国の原子力災害対策指針等によると、安定ヨウ素剤の事前配布対象者は、放射性ヨウ素による甲状腺の内部被ばくの健康影響に照らし、**原則40歳未満**とされております。(※)

※40歳以上であっても、希望者には事前配布することとしております。

その中でも特に、**年齢が低いほど体内に取り込んだ放射性ヨウ素が、甲状腺に集まりやすく、将来的に甲状腺がん等の発症リスクが高くなる**ため、以下の方々は「**服用を優先すべき対象者**」とされています。

【服用を優先すべき対象者】

- ・妊婦
- ・授乳婦
- ・未成年者（乳幼児を含む）

※なお、40歳以上であっても、妊婦、授乳婦、妊娠希望のある方は「服用を優先すべき対象者」になります。

これらの方は、**特に、安定ヨウ素剤を服用することによる副作用のリスクよりも、服用しないことによるリスクの方が大きい**と考えられるため、事前配布を受けることをお勧めします。

なお、**万が一、服用指示が出た際は、躊躇なく服用されますよう**^{ちゅうちよ}ご留意願います。

安定ヨウ素剤の服用効果や服用にあたっての注意事項等につきましては、同封されております「安定ヨウ素剤について」のチラシに記載されておりますのでご参考ください。

＜問い合わせ先＞	福井県地域医療課	0776-20-0346
	敦賀市危機管理対策課	0770-22-8166
	小浜市健康管理センター	0770-64-6093
	美浜町健康福祉課	0770-32-6704
	高浜町防災安全課	0770-72-7701
	おおい町防災安全課	0770-77-4054